

十日町地域 稲作生育速報（令和7年5月29日）

十日町農業普及指導センター・十日町地域農業振興協議会魚沼米振興部会

【水稻の生育状況】

- 消雪の遅れにより、山間地を中心に田植えが遅れています。
- 5月中旬までに移植されたほ場では、分けつの発生が始まっています。

コシヒカリ調査ほの生育データ（5月29日現在）

調査地点		草丈 cm	茎数 本/m ²	葉数 葉	移植日		育苗 様式
					本年	前年	
十日町（小黒沢） 標高 150m	本年値	23	71	5.1	5/15	5/16	稚苗
	指標比・差	115%	79%	+ 0.1			
川西（上野） 標高 170m	本年値	18	71	4.0	5/19	5/17	稚苗
	指標比・差	90%	79%	- 1.0			
松之山（兎口） 標高 430m	本年値	17	87	4.3	5/23	5/25	中苗
	指標比・差	106%	116%	+ 0.5			

※津南（米原）は5月31日移植予定のため、次回6月10日からの掲載となります。

【気象予報】

○北陸地方の1か月予報（新潟地方气象台 5月29日発表）

気温	降水量	日照時間
高い	ほぼ平年並	ほぼ平年並

【今後の管理】

1 中干し前の水管理

- ・活着後は浅水管理とし、分けつの発生を促しましょう。
- ・ワキや藻類・表層剥離の発生が見られたら、水の更新や夜間落水を行い、根腐れや生育停滞を防ぎましょう。

2 中干し

- ・中干し開始が遅れると草丈が伸長し、倒伏が助長されます。
田植え25日後を目安として早めに中干しを開始し、良質茎を確保しましょう。

3 病虫害防除

- ・斑点米カメムシ類の増殖を防ぐため、イネ科雑草が穂をつけない間隔（3週間程度）で畦畔の草刈りを行いましょう。
- ・補植用の苗の放置は、いもち病の発生源となります。補植が終わったら速やかにほ場から撤去しましょう。

二次元バーコード読み取り
→簡単に友だち登録



発行者：十日町農業普及指導センター（作物担当）
TEL 025-757-5516・6061
十日町農業普及指導センターホームページ
http://www.pref.niigata.lg.jp/tokamachi_nogyo/suito.html

十日町農業普及指導センターの
稲作情報はLINEでも受け取れます

山火事注意 🔥 野焼きはやめましょう！

休憩と水分・塩分補給で、熱中症予防！